

東京障害者技能競技大会（東京アビリンピック）、 今年は喫茶サービス部門で銀賞、製品パッキング部門で銅賞でした！！

主幹教諭 松本 洋一

2月1日（土）に第18回東京障害者技能競技大会があり、本校から2年生6名が出場しました。本大会は、「障害者が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ること」を目的として開催されています。

各競技には、企業（特例子会社）や就労移行支援事業所、特別支援学校等から代表が出場し、真剣な表情で持てる技能を競い合いました。審査の結果、「喫茶サービス」部門に出場した品川さんがみごと銀賞に、「製品パッキング」部門に出場した澤崎さんがみごと銅賞に輝きました。

競技を終えた生徒からは、「周りの選手の手際がとても良いし、速くて圧倒されました。」「年上の方が多く、緊張で手が震えました。でも最後までできたので、良い経験になりました。」「学校での練習は本当に大変だったけど、自分自身のためになったのが良かった。」などといった感想が聞かれました。参加者の大多数が社会人の中、最後まで競技に参加できたことがとてもよい経験となりました。

このような大きな大会では、普段とは違った雰囲気の中で緊張してしまい、実力を発揮することが容易ではありません。しかし、そんな中で競技をやり終えた達成感は格別のものがあり、きっと自己効力感につながったはずです。この経験を今後の学校生活やキャリア形成に生かしてほしいと思います。

令和年2月5日



参加者6名で記念撮影

